

EA739CB-3(コンパス) 取扱説明書

ドイツ

- ◇仕様 ・サイズ…φ56×厚さ24mm
・文字盤サイズ…φ50mm
・重さ…55g
・鉄製
・オイル入り

◇各部名称

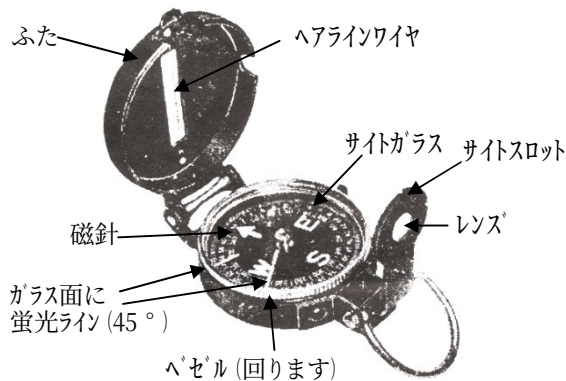
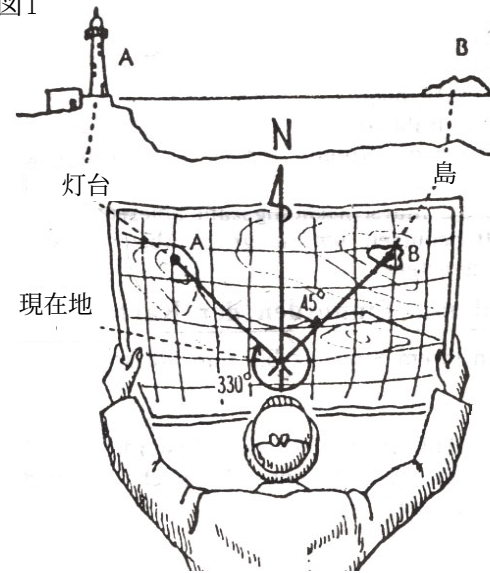


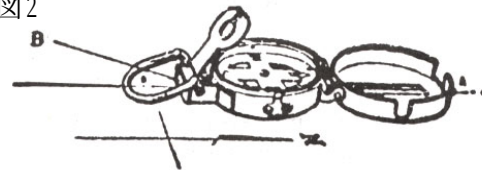
図1



1) コンパスで地図を正しい方向に置く(図2参照)

平らな面に地図を置いてコンパスの磁針が指す北の方角に地図の北の矢印を合わせます。地図は正しい方向になりました。

図2

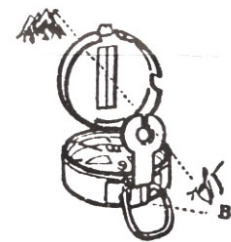


2) コンパスで地図での現在地を探す(図1参照)

見えている景色で2つのポイントの角度をはかり、地図の上で示します。まず、正しい方向に合わせた地図で北を0°とし2ポイントそれぞれの角度を読みます。(図3に示されるように)角度がわかったら、2つのポイントから線を引きます。2つの線が交わる所があなたの現在地です。図1はこの原理に基づいて描かれ、あなたのいる場所は線の交わっている所です。

3) 方角(図3参照)

目標物の方角(特長のあるポイント)はコンパスを中心として目標物への直接のラインでわかります。方角を見るにはサイトスロット(レンズの上)とヘアラインワイヤを通して目標物を見ます。そしてレンズを通して角度を読み取ります。



4) 険粗な地形で暗闇、霧の中を歩く時

ベゼルには2つの蛍光ラインがあります。(2つのラインは45°の角度に保たれています)コンパスをまづ、正しい北の方角に合わせます。進みたい角度に蛍光ラインを回します。例えば、北に対し60°の方向に進むとします。コンパスを北の方角に合わせ、ベゼルのラインが60°になるまで回します。そうするといつでもすばやく方位を知ることができます。歩いている間にコンパスを北の方角になるように回し、ベゼルで合わせた方角に進んで行きます。

(株)エスコ

本社/〒550-0012

大阪市西区立売堀3-8-14 TEL. 06-6532-6226 FAX. 06-6541-0929